学校番号	２０７

令和二年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店）						
副教材等	「テスト式　国語常識の総演習〈修訂三版〉」						

1　担当者からのメッセージ

・社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し,伝え合う力を高めるとともに,思考力や創造力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。		伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙） 定期考査		行動の観察 記述の確認 （ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	書いて伝える	1　整った文を書く 2　わかりやすい文を書く 3　文のつなぎ方 4　絵や写真を見て書く	○	○	◎		○	a、b:表現を工夫して,効果的に話したり聴いたりしている。 c:内容が効果的に伝わるように,対象を的確に説明したり描写したりするなど,適切な表現の仕方を考えて書いている。 e:言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a: 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c: 提出物の確認、記述の点検
	詳論文・レポート入門	1　小論文とは何か 2　反論を想定して書く 3　資料を読み取って書く 4　発想を広げて書く 5　レポートを書く 6　論文を書くために	○	○	◎		○	a、b:表現を工夫して,効果的に話したり聴いたりしている。 c:内容が効果的に伝わるように,対象を的確に説明したり描写したりするなど,適切な表現の仕方を考えて書いている。 e:言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a: 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c: 提出物の確認、記述の点検
	自己PRと面接	1　自分を見つめて 2　効果的な自己PR 3　将来の自分を考えよう 4　志望動機をまとめよう 5　面接にチャレンジ	○	◎	○		○	a、b:目的や場に応じて，言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話し、また、表現について互いの発表を聞くなど、その効果を吟味したりものの見方，感じ方，考え方を豊かにする。 c: 話題や題材に応じて情報を収集し，分析して，自分の考えをまとめ、効果的な表現を用いて書いている。 e:言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a: 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c: 提出物の確認、記述の点検
2学期	会話・議論・発表	1　相手や場面に応じた会話 （参考:整った文を書く、敬語のまとめ） 2　議論をして結論を出す 3　プレゼンテーションの工夫	○	◎	○		○	a、b:相手の立場や異なる考えを尊重して課題を解決するために,論拠の妥当性を判断しながら話し合っている。 c:主張が効果的に伝わるように,論理の構成や描写の仕方などを工夫して書いている。 e:言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a: 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c: 提出物の確認、記述の点検

	メディアを駆使する	1　通信文を書き分ける 2　電話を使いこなす 3　ネット社会とコミュニケーション 4　メディアと情報	○	○	◎		○	a、b：目的や場に応じて，言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話している。 c：内容が効果的に伝わるように，対象を的確に説明したり描写したりするなど，適切な表現の仕方を考えて書いている。 e：言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a： 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c： 提出物の確認、記述の点検
	声とコミュニケーション	1　言葉のストレッチ体操 2　リーダーズシアターを開こう	○	◎			○	a、b：目的や場に応じて，言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話している。 e：言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a： 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査
3学期	表現を楽しむ	1　言葉で遊ぶ 2　詩歌を楽しむ 3　魅力的なポスターを作ろう 4「わが町自慢」のパンフレット作り 5　働く人にインタビュー 6　みんなで作ろう国語辞典 7「私の虫類図譜」を作ろう 8　エッセイを書こう 9　パロディー物語を書こう 10　演説合戦にチャレンジ 11　こちら悩みごと相談室 12　開廷！模擬裁判 13　劇を作ろう	○	○	◎		○	a、b：相手の立場や異なる考えを尊重して課題を解決するために，論拠の妥当性を判断しながら話し合っている。また、目的や場に応じて，言葉遣いや文体など表現を工夫して効果的に話している。 c：話題や題材に応じて情報を収集し，分析して，自分の考えをまとめ、効果的な表現を用いて書いている。また、c：主張や感動が効果的に伝わるように，論理の構成や描写の仕方などを工夫して書いている。 e：言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身に付けている。	a： 行動の観察と確認、記述の点検 b、e: 行動の観察と確認、記述の点検、定期考査 c： 提出物の確認、記述の点検

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」）に関わる観点には◎を付している。